

振興部の

## 知っここ！神美

知っておいてほしい神美を紹介します。

### 神美民話 【田植え歌のはなし】

明治維新前、村の代参として村人三名伊勢詣りをした。

その帰途、京都に立ち寄り、田中河内介公を尋ね訪れたそうです。

公は久方振りの村人の訪れに非常に満悦せられ、村の衆ようこそきてくれた。

今晚は一生の思い出になるほど愉快地に遊ぼうと、京都の島原に連れて行って盛大な宴がひらかれたそうです。

美人揃いの太夫連が次々に歌うのだけれど、田舎百姓の村の衆は、ただぼんやりとして居ると公は太夫ばかりの歌ではならぬ、村方衆古里の鶴の子でも一つ歌ってくれぬかとの事で、村人もそれならいと易いこと、一つやりましようとのことで得意の田植え歌を声をそろえて歌った、太夫連も耳を傾けて感激し、近隣の太夫多数が集まって、三味線を引けども三味線には合わず、田植えの真似して歌う有様は、三味線には合わねど田植えには調子よく合うものだと言って、公も非常に喜ばれ、京の島原でほめそやされたという。

神美村誌より「豊岡民話 耳ぶくろ(昭和 50 年発行)」より

#### クイズ【3】のヒント



#### クイズ【4】のヒント

